

能楽金春祭り

第四十二回

こんばる

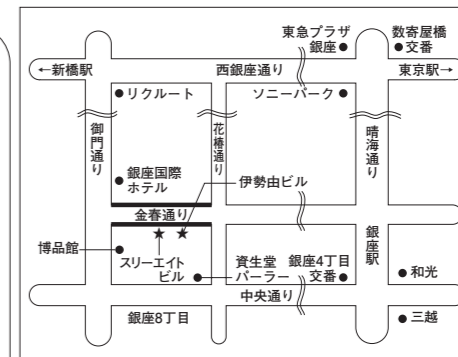
令和八年五月二十一日～二十七日



こんばる 金春通り会加盟店

植松ビル (不動産)	3572-5571	成 信 (不動産)	3573-8880
煙 事 (飲食)	5537-5300	ぜん屋 (履物)	3571-3468
沖縄の台所はいかじ 銀座八丁目店 (居酒屋)	3573-3577	東 哉 (巧芸陶舗)	3572-1031
オーガニックマーケットフルール (化粧品販売)	3571-5550	常盤不動産 (不動産)	3591-0284
カミューフォルネ銀座ブティック (皮革製品販売)	5537-3223	ドクターコバ友の会 (ブランドショップ)	3571-1115
久兵衛 (寿司)	3572-3704	日和商事株式会社 (小売業)	5778-4321
GINZA 貴族 (クラブ)	3573-8150	日本環境システム株式会社 (飲食)	6435-1841
GINZA TOP GEAR (時計・ジュエリー販売)	3574-0808	乃だや (おでん)	6264-5504
銀座金春通り 伊勢由 (呉服)	3571-5388	ノーブルパール (洋装・美容)	3571-1572
銀座 鳥匠 (焼き鳥)	3574-6821	博品館 (玩具)	3571-8008
銀座 福樹 (日本料理)	3571-8596	花ぐるま (クラブ)	3573-8118
銀座美 (寿司)	3571-7646	Bar 保志 (バー)	3572-7477
倶楽部 しゅん (飲食・印刷業)	3571-3310	PAPEL (小売業)	6264-5061
新三宅株式会社 (飲食)	5644-5770	万博国際株式会社 (不動産)	
ケンフローリスト (生花)	3571-6936	平つか (不動産)	0466-76-5299
金春湯 (浴場)	3571-5469	MONACO (洋品販売)	6280-6699
SAKURA GINZA (エステサロン)	3573-3919	株式会社陽榮 (不動産)	3543-7884
ザ・ブラザントエンタープライズ(商社業)	5931-7918	リトル沖縄 (沖縄料理)	3572-2930
鮨 影山 (寿司)	5962-8790	わんや書店 (能楽百貨)	3263-6771
鮨 すがわら (寿司)	6263-8812		

5月21日～27日の「金春祭り」期間中、金春通り各店がそれぞれ工夫を凝らしたサービスで皆様をお迎えいたします。ぜひお出掛け下さいませ。



こちらのページから動画が観られます
https://youtube.com/@konparu_street_ginza?si=QLP8xg6j9qYPTu2d

主 催 銀座金春通り会
 特別協賛 (公社)金春円満井会
 協 賛 銀座八丁目町会
 後 援 銀座十五番街
 中央区教育委員会

〒167-0042 東京都杉並区西荻北二丁目十七ー七
 アルファ西荻律二F
 電話 〇三六九一三六七一四
 ファックス 〇三六九一三六七七五
 メールアドレス konparu@nifty.com
 ホームページ <https://www.konparu-ennaiikai.com/>

表紙について 題字は、七十九世金春信高氏の揮毫によるものです。表紙の絵は金春流の決まり模様の「五星の扇をあしらったデザインです。色は金春色と呼ばれるものです。

◇謡・仕舞のお稽古、能楽堂での観能をご希望の方は、お気軽に(公社)金春円満井会までお問い合わせ下さい。

令和八年 能楽金春祭り

銀座八丁目の中央通りより一筋西側の通りを金春通りといいます。江戸時代、ここに能楽金春流の屋敷があり、金春稲荷が祀られていました。明治以降も金春通り・金春芸者などに名を残し、現在も金春湯にその名を留めています。「能楽金春祭り」は、江戸文化を継承すべく、「金春通り会」(商店会)と「公益社団法人・金春円満井会」(能楽シテ方・金春流)の相互協力により、昭和六十年に始まりました。

金春通りの路上で演じられる奉納の番組は、いずれも、千年の古儀を誇る「奈良金春」独特の能楽であり、平和を祈願し、泰平を喜ぶおめでたい曲です。

銀座金春通り会
(公社)金春円満井会

謡体験

二部制 午後三時・午後七時開始(開始十五分前開場)

五月二十一日(木)	謡体験	村岡聖美 (金春流能楽師)
五月二十二日(金)	謡体験	柏崎真由子 (金春流能楽師)

能楽講座

午後二時開始(開始十五分前開場)

五月二十三日(土)	講演「浄瑠璃・歌舞伎の世界から見る『能』」	田草川みずき (千葉大学大学院 人文科学研究教授)
五月二十五日(月)	講演「能の扮装と動物」	本田光洋 (金春流能楽師)
五月二十六日(火)	講演「金春流の『弓矢立合』と『鶴亀』」	金春安明 (金春流前宗家)

※ 謡体験は二部制で行います。各回の内容は同じです。
※ 入場無料、要事前申し込み、定員十五名程度。
※ 講演は九十分程度、謡体験は六十分程度を予定しております。
講演は、金春円満井会のホームページ上で後日アーカイブ配信致します。

申込方法

申込開始日：四月二十一日(火) 正午(十二時)、先着順
金春円満井会ホームページに掲載の申込みフォームからお申込みください。
事前にお申し込みの無い方はご入場いただけません。



金春円満井会ホームページ

会場

東京都中央区銀座八丁一十九 伊勢由ビル二階ギャラリー 電話〇三三五七一一五三八八(伊勢由)

能楽写真展示

金春流能の写真(撮影：辻井清一郎・国東憲)を、金春円満井会のホームページに掲載いたします。
掲載期間：五月二十一日(木)～二十七日(水)
金春円満井会ホームページ：https://www.konparu-enkaikai.com/

銀座金春祭り路上奉納能

五月二十七日(水) 午後六時開演 ※入場無料

場所 銀座金春通り・スリーエイトビル前 仮設御旅所

* 当日午後四時より、金春通りにおいて、座席指定券をお一人様につき一枚、配布いたします(座席数には制限があります)。

午後五時四十五分までにご着席ください。座席券をお持ちでも、それ以降のご着席は出来ませんのでご注意ください。
座席券をお持ちでない方も、後方での立ち見が可能です。
* 雨天の場合は、当所で略式で演じます。

尚、座席券は無効、立見となります。
※ 左記のアドレスにてライブ配信を行います。
https://youtube.com/@konparu_street_ginza

終了予定 午後七時

銀座で味わう奈良奉納能の薫り

『延命冠者』、『父尉』、『鈴之段』、『弓矢立合』と、珍しい曲目の連続です。これらは皆、毎年奈良の、興福寺の新能と春日若宮の「おん祭り」で奉納される曲目です。すべて世阿弥時代以前からの古い奉納曲目で、詞章も古式を継承している事が金春流の特長です。
室町時代の奈良のテイストのエッセンスを金春通りで味わいましょう。

金春屋敷跡

所在地 中央区銀座八丁六〜八地域

江戸時代、幕府直属の能役者として知行・配当米扶持を与えられていた家柄に、金春・観世・宝生・金剛の四家がありました。能楽は室町時代に足利幕府の庇護奨励を受けて発展し、安土桃山時代には熱心な愛好者であった豊臣秀吉の庇護を受けて大いに興隆しました。
とくに、金春家は秀吉の強力な庇護を受け、能楽の筆頭として召しかかえられました。江戸幕府も秀吉の方針を踏襲して能楽を庇護し、金春・観世・宝生・金剛の四座を幕府の儀礼に深く関わる式楽と定めました。

元禄六年(一六九三)頃の江戸市中の状況を記した『国花万葉記』によると、金春大夫は山王町(現在の銀座八丁目)、観世大夫は弓町(銀座二丁目)・宝生大夫は中橋大鋸町(現在の京橋)・金剛大夫は滝山町(銀座六丁目)に屋敷を拝領していたとされています。

金春家は、寛永四年(一六二七)に屋敷を拝領したといわれ、寛永九年(一六三二)の江戸図「武州豊嶋郡江戸庄図」には「金春七郎」の名を確認することができ、

番組

解説 深津 洋子
(金春流能楽師)

能奉行 山本 泰人
(中央区長)

延命冠者 狂言方 大藏 教義

父尉 シテ方 金春 安明

鈴之段 狂言方 大藏 彌太郎

弓矢立合 シテ方 金春 憲和

高橋 忍

金春 穂高

熊本 俊太郎

小鼓 幸 信吾

大鼓 柿原 孝則

山井 綱雄

本田 布由樹

中村 昌弘

金春 飛翔

現在の銀座八丁目六・七・八番地全体を占めていたように図示されています。後に、この屋敷は麹町善国寺谷(千代田区麹町三・四丁目)に移りましたが、跡地には芸者が集まり花街として発展していき「金春芸者」といわれるようになりました。金春の名は、「金春湯」「金春通り」などとして、今もこの地に残っています。
平成十五年三月 中央区教育委員会

『銀座金春通り煉瓦遺構の碑』

かつて銀座には世界でも珍しい規模の煉瓦街がありました。それは、英人ウォートルスの設計で明治五年より十年にかけて当時の国家予算の四割弱を費やし延べ一万四百六十米という壮大なものでした。昭和六十三年に金春通り会地域内からその煉瓦街の遺構の一部が発見されました。

土地所有者の故松川浩子氏のご好意で大部分は江戸東京博物館に展示され、その一部を当会で保存して来ましたが、中央区の協力で新煉瓦歩道を造るにあたり「金春屋敷跡」説明板付近に「銀座金春通り煉瓦遺構の碑」(手でさわられる)が史跡として平成五年九月に建立されました。銀座金春通り会